

A3581 東京メトロ8000系・更新車・改良品 基本6両セット	予価:25,600円(税別)
	JANコード: 121979 カートン内入数: 12

A3582 東京メトロ8000系・更新車・改良品 増結4両セット	予価:16,400円(税別)
	JANコード: 121986 カートン内入数: 12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

実車 営団地下鉄(現:東京メトロ)では1980(昭和55)年、半蔵門線の開業に際して8000系を登場させました。前面形状は6000系・7000系をさらに洗練した額縁型のもので、行先表示器・運番表示器は一体化され、前面窓とは独立して前面上部に配置されました。前・尾灯は一体化されて一つのライトケースに収められています。ラインカラーと同色の紫の帯が額縁下部にあしらわれてアクセントとなっています。当初は6両編成4本と8両編成2本で登場しましたが、路線の延伸に伴う乗客の増加に対応する形で最終的には10両編成19本が1994(平成6)年までに登場しました。途中の1988(昭和63)からは順次冷房装置の搭載改造が行われました。2004(平成16)年からは順次更新工事が行われ、制御装置のIGBT-VVVFインバータへの換装、客用扉窓の大型化、内装の交換、クーラーの交換などが行われました。現在も全車鷺沼検車区に所属し、東急線・東武線に跨る広範囲で活躍を続けています。

商品概要 ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
・ヘッドライト、テールライト、前面行先表示点灯。LED使用
・フライホイール付動力ユニット搭載
・特徴ある前面形状を忠実に再現

アルミボディ+パープルのライン 車体裾の斜め形状(テーパー)を再現します!

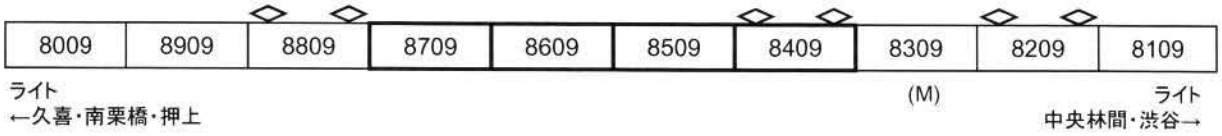


東京地下鉄株式会社商品化許諾申請中

編成図

□ 客用扉窓が大型化された現在の姿を再現

A3581 A3582



オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー自連・灰:F0004
付属品	行先シール